

名称 透光型壁補強キット「ひかりかべつよし」

連絡先 エイム株式会社

電話 048-224-8160

技術概要 FRP(ガラス繊維強化プラスチック) 面格子材による木造住宅用耐力壁。採光や通風が可能な耐力壁で、光を取り込みながら壁量を確保できる。施工はサイド金物を使用して、柱に直接固定。柱抜け防止金物も付属。既存木造住宅の既存の床・天井を壊さずに補強できる。

- 技術の特徴
- ・ 耐震性を確保しながら採光、通風が可能。
 - ・ インテリア性が高く、居住性を改善できる。
 - ・ 面材のFRP(繊維強化プラスチック) を3分割にし、施工時の搬入、取り扱いが簡易。
 - ・ 火気使用室には原則使用禁止。

公的機関による技術評価 (財) 日本建築防災協会

● 快適で開放的な住空間が可能

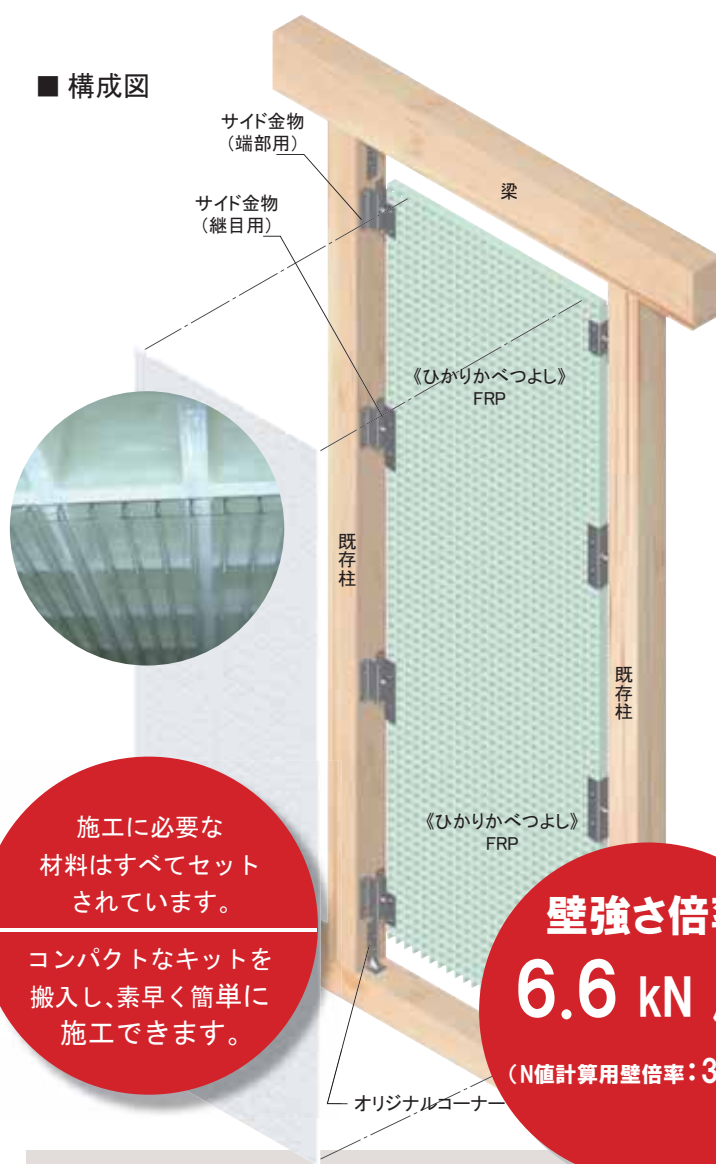
● 優れた耐震性能

● 優れた意匠性

光や風を自在に通す 住まいの「耐力壁」のイノベーション！ “安心と快適な暮らし”への提案です。

《ひかりかべつよし》はFRPを木造用の耐力壁として使い、これまでの合板等の面材耐力壁とは異なり、採光・通風のコントロールを可能にし、耐震性を確保しながらより開放的で快適な住まい空間をご提案します。優れた耐久性、スピーディな施工性をも備えて、《ひかりかべつよし》は住まいの爽やかさ、ゆとりを語る広々空間ニーズにお応えします。

■ 構成図



施工に必要な材料はすべてセットされています。

コンパクトなキットを搬入し、素早く簡単に施工できます。

壁強さ倍率

6.6 kN / m

(N値計算用壁倍率: 3.3倍)

ひかりかべつよし適用範囲

- 柱の引き抜け耐力が、10 kNを超えるときは、別途補強が必要
- 取付柱芯々は、900mm~1,005mm以下 柱内法は、795~900mm

柱内法	795mm~830mm	FRP W=	696mm	H=	780mm
"	830mm~865mm	"	726mm	"	"
"	865mm~900mm	"	756mm	"	"
- 横架材間最小内法寸法 2,450mm
- 土台上端~FRPまで、150mm以下
梁下端~FRPまで、200mm以下



施工例



壁性能試験

細長く、間口の狭い住宅でも《ひかりかべつよし》を使うと広々としたワンルーム感覚に…。



施工例イメージ

- 耐震性をアップして広い空間を実現
- 壁量を確保